

# 2013 年度 役員紹介

## 会務運営に目を光らせて口を出そう

— 2013 年度会長に就任して —

東京弁護士会会長 菊地 裕太郎

### 弁護士会のかかえる課題と役割

本年度の東弁会長、日弁連副会長に就任致しました。

東弁・日弁連の役員の会務分担表には、191と163の所管がそれぞれ綴られています。2011年の職員数は東弁136人（うち正職員69人）、日弁連は192人（うち正職員160人）です。予算規模（一般会計）は東弁約17億円、日弁連は約50億円です。「弁護士会とは一体何をするとところ?」「役員と称する弁護士達が、血まなこになって日々何を頑張っているんだろう?」と思っている会員も多いかと存じます。「一部の好きな者が集ってやっているんだよ」という声は昨今さすがに少なくなって、というのも、どうやら「好き」だけではできないことが判明してきたからで、「ご苦労様」と言われることが一般的となりました。

### 行政的機能

弁護士会は、綱紀・懲戒・資格審査という弁護士自治を司る行政的機能を根幹としますが、ご承知のとおり、不祥事の多発はこの幹を揺るがす重大事です。他人の不祥事は弁護士という職業そのものを毀損する「自分の問題」であります。

### 公共的機能

法科大学院を中核とする法曹養成制度が揺れています。弁護士会は、その公共的機能として、法律制度の改善に努力しなければならない（弁護士法第1条第2項）わけで、憲法改正問題、債権法改正、民事司法・行政訴訟改革など、焦眉の課題が目白押しです。取調べ可視化、身体拘束全件の被疑者国選、国選付添人の対象拡大、東日本大震災・原発事故の復興・復旧、

様々な人権擁護活動など、弁護士会が期待され背負う「公共性」のミッションは相当に重いものがあります。

### 職能（団体）的機能

そして、弁護士の業務・職域拡大、研修、若手支援などの職能（団体）的機能の強化が、会員から今こそ強く求められており、その実現が足踏みすることは決して許されません。

### 会務運営に目を向けよう

どうでしょうか。パラパラと指を折って数えても10本の指に到底足りない緊急課題があります。この課題を克服し、政策を実現する原動力は、委員会を中心とする会員の皆様にあります。私ども役員の職責は、課題を分析・整理し、正確な情報を共有化し、実現の道筋を示して、ともに実践していくことであります。どの課題も、他人事ではなく自分事です。弁護士会の舵取りを好きな者達に任せておけばいいということは断じてありません。是非とも、会員の皆様が私どもの会務運営に目を光らせ（その前にいささかの興味を持って戴いて）、「何をやらせるか」を考え、提言してください。

日弁連的課題についてもお膝元の東弁がしっかりとまとめ、政策実現を支えていく必要があります。

また、私ども役員は、130人余の職員を擁する東京弁護士会という組織のマネジメントも託されています。組織の歯車は職員の力なくしては動きません。弁護士会の3つの機能をフル回転すべく、役員ともども職員一丸となって会務に精励致しますので、ご支援ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

2013年度の役員に  
誌上インタビューを行いました。  
1年間よろしく願いいたします。

質  
問

1. 一番関心のあることは何ですか？
2. 一番大切にしていることは何ですか？
3. 長所・短所、趣味は何ですか？
4. 座右の銘は何ですか？

## 目に見える会務運営を

会長 菊地 裕太郎 (33期)



1. 様々な課題を整理・分析し、これを乗り越えるアイデアを会員とともに考え、どう実現するかの道筋を明確にしながら、一丸となって実行する執行部を目指します。あらゆる機会をとらえ、情報を正確に伝達し、その共有化を図ります。
2. 「要するに、処世の秘訣は誠の一字だ」(勝海舟)
3. 長所は適当な気配り目配り、短所は過度な気配り目配り。また、「体育会系」と言われる

のは長所？短所？

趣味は、月並みの読書と下手なゴルフに料理(とりわけ漬物)作り

4. 「忙しいと言うべきではない」

忙しいということは我々の共通の口癖のようですが、忙しいとは心を亡くすこと決して良いことではない(安岡正篤)。口に出しても、心の底では「なんのなんの」と念じること度々。そしてまさに「忙中閑有」が心の支えです。

## 弁護士会に会員の力を結集しよう

副会長 太田 秀哉 (34期)



1. 法曹養成制度です。私は、民事弁護教官を3年6ヶ月、法科大学院の教員を6年間、その間に司法試験考査委員も務めました。法曹養成の現場にいたと思っています。現在、議論がされていますが、これらの経験を少しでも生かして、現状の法曹養成制度の改善にお役に立てればと思っています。
2. 人との絆です。仕事をしていくうえでも多く

の人たちとのつながりによって、成り立っていると実感します。

3. 長所は、楽天的なところ。短所は、細かいことにこだわり過ぎること。

趣味は、映画鑑賞とゴルフです。

4. 物事を始めた頃の未熟で失敗ばかりであった時のことを忘れてはならないという意味で「初心忘れるべからず」を座右の銘としています。

## 夢と誇りをもって

副会長 日向 隆 (40期)



1. 東日本大震災、東京電力福島第一原発事故の発生から早くも2年が過ぎました。被災者、被害者の方々が一日も早く平和で穏やかな日常を取り戻すことができるように弁護士会としても可能な限り積極的な支援を行うことです。
2. 人と人とのつながりです。いろいろと個性のある人が好きです。
3. 長所は、余りくよくよと悩まずに明るくいることです。短所は、他人からは多少しつこいと

言われるところで反省すべき点です。

趣味は、何年たっても全く上達しない下手なゴルフと旅行ということにしておきます。

4. 「有基無壊」です。基礎がしっかりしていれば失敗することはないという春秋時代の子産の言葉ということで、20年前、事務所の開設祝いに頂戴した書画にあり、爾来自らへの戒めとしています。

## 活力ある弁護士会を

副会長 木田 卓寿 (41期)



1. 当会の様々な活動がさらに活力あるものになるように尽力したいと思います。  
社会や弁護士・弁護士会を取り巻く問題が山積している中であって、直面する課題を着実に解決してゆくための原動力は当会の様々な活動だと思えます。若い世代の会員をも含めた活力のある弁護士会を目指します。
2. 信頼と健康です。

3. 長所は物事にこだわらない、立ち直りが早いところ。短所は、ものぐさなところ、整理整頓が苦手なところ。趣味は、トレッキングとラグビー観戦です。
4. 座右の銘とは違いますが、ラグビー場では「我慢」という声飛び交います。選手達が「我慢、我慢」と声を掛け合って敵のアタックを皆で必死にディフェンスする姿は感動的です。

## 幸せを生む業務改革を

副会長 相川 泰男 (41期)



1. 弁護士の活動分野は、社会経済問題の数だけ存在するといっても過言ではありません。その中で弁護士がもっと社会に役立つために、どのように業務改革を推進していくかということです。
2. 何事にも誠実で前向きに取り組むこと、それとオンとオフの切り替えです。海外への飛行機に乗った瞬間、完全オフモードになれます。
3. 長所はあまり悩まないことで、頑張っ

3. 頑張ることは懸命に頑張り、どうにもならないことは諦めます。短所はいろいろですが、中でも人前で自然体でいられないことでしょうか。
4. 最近心に残った言葉ですが、「幸せから生まれる幸せ」で、「人を幸せにすることによって感じる自身の幸せを最大化していく」という信条です。東証一部に最年少上場を果たしたリブセンス村上太一氏の言葉です。

## 出合いを大切に

副会長 石本 哲敏 (42期)



1. 現在一番関心のあることは、会員の役に立つ仕事をするにはどうすればよいか、ということです。
2. 一番大切にしているのは、「縁」です。いろいろな出合いが自分に新しい世界を見せてくれると思っています。一人のできることなど、たかが知れています。
3. 自分の長所は、一つのことを長く続けられる

3. こと、短所は、短気なことだと思います。趣味は、日本の映画です。
4. 座右の銘は、「明日は明日の風が吹く」。小学生のころに読んだ壺井栄の小説「あしたの風」でお母さんが娘に言う言葉だったと思います。今日うまくいかなくても、くよくよしないで明日から気を取り直して頑張ろう、というメッセージです。

## 皆さんの積極的なご参加を

副会長 山内 一浩 (44期)



1. 一人ひとりの会員が生き生きと活動できる弁護士会にすること。そのための会員支援です。今、特に若手会員が必ずしもそうでないとなれば、とても心が痛みます。そして弁護士自治。
2. 1つに絞れません。正直と誠実。人からの信頼。所属する組織と良好な人間関係。週1日の休み。
3. 長所は、自己貫徹力（内容、結果はともあれ、やると決めたことは最後までやりきる）と鈍感力、

3. フランクさでしょうか。短所は、お腹が空くとイラつく、忙しいとカリカリする、ときにキレル。今年度はないように努力しますが…。自転車（クロスバイク）の街乗りにはまっています。毎週日曜にあちこち出掛けています。他にはゴルフ、山歩き、乗り鉄。
4. 高く想い、低く暮せ、辛いときには「花も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ」。

よろしくお願いします

監事 江坂 春彦 (46期)



1. 一番関心があることは弁護士会の財政分析と将来への提言です。現状の問題点を正確に把握し、改善策を考えて、ほかの理事者の方々に提案していきたいと思います。
2. 人との繋がり与健康です。一生の間に会うことのできる人数は限られています。今日会う人は自分に意味がある大切な人と思って接するようになっています。健康はすべての基本です。50歳を超えてから、暴飲暴食を慎み、毎朝15分程度の自己流エクササイズを行っています。
3. 長所と言えるかわかりませんが、感情の起伏が穏やかな方です。激情に駆られてというフレーズは私には無縁です。短所は物事を冷静に見過ぎることでしょうか。自分ではそういうつもりがなくても冷たく見られることがあります。
4. 努力すれば報われるということです。

1年間がんばります

監事 石井 麦生 (47期)



1. 監事の立場としては、平成28年度に予定されている弁護士会館の大規模修繕です。どれくらい規模になるのでしょうか。また、いくらかかるのでしょうか。あわせて、新会館臨時会費の取扱いにも関心を持っています。
2. 自分の時間。長風呂しながらボーっとしています。
3. あれこれ考えること。これは、長所でもあり、短所でもありますね。  
趣味は、そばと落語、プロ野球観戦。それから活字中毒者です。
4. 座右の銘ではありませんが、水戸黄門の歌が好きです。「人生楽ありゃ苦もあるさ、涙の後は虹も出る」。子どもの頃、よく意味もわからず口ずさんでいました。

■2013年度 東弁常議員 (80人)

矢花 公平	増岡 研介	殷 勇基	樋川 浩幸	田代 奈美	伊藤 康典	榊原 洋平	岩崎孝太郎
黒岩 哲彦	山田 宣郷	角谷 雄志	大森 顕	辻本 哲郎	小野 智史	嶋本 雅史	田村 祐一
小林 政秀	片山 典之	照井 史生	北川 恵子	伊藤 花恵	横田 卓也	真野 亮太	永松 裕幹
古川 史高	山田 博重	山口 卓男	村山 栄治	高橋 伴子	村上 康聡	小栗 悠夫	青木 孝頼
淵脇みどり	成田 慎治	鈴木 洋子	高木 篤夫	水野 順一	石田 亮	関 理秀	安齋 瑠美
中城 重光	藤谷 護人	石井 光人	岩佐 孝仁	藤田 陽子	竹之内景子	鈴木 敦悠	濱崎 太郎
大西 英敏	池田 和郎	吉野 智	奥山 隆之	米田 龍玄	船崎 まみ	小暮 典子	戸田 順也
白井 裕子	山口 正徳	定本 健嗣	大山 勉	梅本 寛人	天田 圭介	吉益 伸幸	山田 守彦
石原 修	坂口 禎彦	高橋 法彦	山本 志都	春日井太郎	高松 志直	嵐 麻衣子	柴田 洋平
松本 修	大竹 夏夫	今泉亜希子	皆 真希	吉岡 剛	伊東 正明	久保井裕子	小林 亜樹

■2013年度 日弁連代議員 (72人) 会指名者含む

矢花 公平	松本 修	山口 正徳	定本 健嗣	奥山 隆之	藤田 陽子	船崎 まみ	嵐 麻衣子
黒岩 哲彦	相川 泰男	坂口 禎彦	高橋 法彦	大山 勉	梅本 寛人	高松 志直	岩崎孝太郎
小林 政秀	山田 宣郷	大竹 夏夫	今泉亜希子	山本 志都	春日井太郎	榊原 洋平	永松 裕幹
淵脇みどり	片山 典之	殷 勇基	樋川 浩幸	皆 真希	吉岡 剛	真野 亮太	青木 孝頼
中城 重光	山田 博重	角谷 雄志	大森 顕	田代 奈美	小野 智史	小栗 悠夫	安齋 瑠美
白井 裕子	成田 慎治	照井 史生	北川 恵子	辻本 哲郎	加藤 彰仁	関 理秀	濱崎 太郎
井田 吉則	藤谷 護人	鈴木 洋子	村山 栄治	伊藤 花恵	横田 卓也	鈴木 敦悠	戸田 順也
石原 修	山内 一浩	石井 光人	高木 篤夫	高橋 伴子	村上 康聡	小暮 典子	山田 守彦
日向 隆	池田 和郎	吉野 智	岩佐 孝仁	水野 順一	石田 亮	吉益 伸幸	小林 亜樹

\*登録番号順・敬称略